

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社 エヌアイデイ 上場取引所 東
 コード番号 2349 <http://www.nid.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 清司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 下山 和郎 TEL 03 (6221) 6811
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,614	0.8	299	128.2	303	112.8	△64	—
25年3月期第1四半期	3,586	3.2	131	△18.6	142	△15.2	60	△41.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △129百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 39百万円 (△60.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△16.91	—
25年3月期第1四半期	15.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	11,742	6,629	56.5	1,751.29
25年3月期	11,741	6,929	59.0	1,830.58

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 6,629百万円 25年3月期 6,929百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	45.00	45.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,720	4.2	480	47.7	495	45.4	60	△42.4	15.85
通期	16,000	3.0	1,170	15.6	1,200	10.1	470	△19.8	124.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	4,369,830株	25年3月期	4,369,830株
26年3月期1Q	584,279株	25年3月期	584,237株
26年3月期1Q	3,785,578株	25年3月期1Q	3,785,593株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策への期待感から株価の回復や円安基調への転換などが見られ、また、企業収益も改善に向かうなど景気は緩やかに持ち直しつつあります。一方、新興国経済の成長鈍化や欧州経済の低迷などにより、海外景気の下振れが懸念され、引き続きわが国の景気を下押しするリスクとなっております。

当社グループの属する情報サービス業界においては、クラウドコンピューティングやスマートフォン、タブレット端末の普及拡大により、関連する分野の市場成長が期待されております。しかしながら、企業のIT投資は未だ抑制傾向が続いており、依然として厳しい状況で推移しております。

こうした状況の中、当社グループは、通信システム事業、情報システム事業、ネットワークソリューション事業の基幹3事業を中心に、市場の変化に柔軟に対応するとともに、各事業間で有機的な連携を図りながら、顧客満足度が最大化となるようなサービスの提供を目指しております。

また、ITを取り巻く環境はクラウドサービスやスマートデバイスの普及により急激に変化をしております。当社グループは、基幹事業に加えて、付加価値ビジネスへも取り組み、これら進化するITに対応した新たな活用方法や価値の高いサービス等、独自のプロダクトやソリューションの創出を目指しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、情報システム事業の受注が好調に推移したことと、プロジェクト管理の徹底とグループ間連携強化による業務効率化に努め、売上高3,614百万円(対前年同四半期比0.8%増)、営業利益299百万円(同128.2%増)、経常利益303百万円(同112.8%増)となりました。

一方、平成25年7月16日に公表いたしました、新規事業として取り組んだ開発案件の中止に伴う特別損失等により、四半期純損失64百万円(前年同四半期は60百万円の四半期純利益)となりました。

なお、当社グループの売上高の計上は検収基準を採用しておりますので、業績の特徴として、売上高及び利益が第2四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間に集中する傾向があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①通信システム事業

当事業では、モバイル関連の主要顧客からの受注が減少いたしました。この結果、売上高は723百万円(対前年同四半期比17.0%減)、営業利益15百万円(同20.0%減)となりました。

②情報システム事業

当事業では、生損保、共済関連の主要顧客からの受注が増加いたしました。また、プロジェクト管理の徹底で利益面の改善を図りました。この結果、売上高は896百万円(同26.2%増)、営業利益143百万円(同418.8%増)となりました。

③ネットワークソリューション事業

当事業では、運輸業や生損保、物流等の主要顧客からの受注が安定的に推移いたしました。この結果、売上高は1,144百万円(同4.8%増)、営業利益74百万円(38.1%増)となりました。

④NID・IS

当事業では、データ入力関連の受注が電力関連の顧客を中心に増加いたしました。また、システム開発の受注も安定的に推移いたしました。この結果、売上高は611百万円(同5.0%増)、営業利益47百万円(同123.9%増)となりました。

⑤NID・IE

当事業では、生損保関連の主要顧客からの受注が減少いたしました。この結果、売上高は177百万円(同7.9%減)、営業利益7百万円(同51.3%減)となりました。

⑥NID東北

当事業では、電力関連の主要顧客からの受注が減少する中、営業強化を図り新規顧客獲得に努めましたが、依然厳しい状況が継続しております。この結果、売上高は61百万円(同55.5%減)、営業利益0百万円(前年同四半期は8百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金並びに仕掛品の増加、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ220百万円減少し8,462百万円となりました。固定資産は投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ221百万円増加し3,280百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ1百万円増加し、11,742百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、短期借入金及び未払金の増加、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ259百万円増加し2,419百万円となりました。固定負債は退職給付引当金の増加等により、前連結会計年度末に比べ42百万円増加し2,694百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ301百万円増加し、5,113百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ300百万円減少し6,629百万円となりました。

この結果、自己資本比率は56.5%（前連結会計年度末は59.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月16日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,433,380	5,627,809
受取手形及び売掛金	2,437,497	1,736,131
有価証券	1,040	1,040
仕掛品	233,669	425,912
繰延税金資産	423,920	448,340
その他	152,895	223,003
流動資産合計	8,682,404	8,462,237
固定資産		
有形固定資産		
土地	136,767	136,767
その他(純額)	278,906	273,638
有形固定資産合計	415,674	410,405
無形固定資産		
ソフトウェア	168,967	182,574
その他	44,086	12,177
無形固定資産合計	213,054	194,751
投資その他の資産		
投資有価証券	1,301,520	1,497,754
繰延税金資産	765,910	819,421
差入保証金	257,783	257,807
その他	105,625	100,678
貸倒引当金	△275	△275
投資その他の資産合計	2,430,565	2,675,386
固定資産合計	3,059,294	3,280,544
資産合計	11,741,699	11,742,781

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	368,986	298,626
短期借入金	—	410,000
未払金	378,499	686,192
賞与引当金	867,411	442,529
その他	545,046	581,746
流動負債合計	2,159,944	2,419,095
固定負債		
退職給付引当金	2,146,391	2,180,831
役員退職慰労引当金	409,050	415,062
資産除去債務	36,213	36,402
その他	60,285	61,788
固定負債合計	2,651,939	2,694,083
負債合計	4,811,884	5,113,179
純資産の部		
株主資本		
資本金	653,352	653,352
資本剰余金	488,675	488,675
利益剰余金	6,818,669	6,584,304
自己株式	△1,226,363	△1,226,430
株主資本合計	6,734,333	6,499,901
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	195,481	129,700
その他の包括利益累計額合計	195,481	129,700
純資産合計	6,929,814	6,629,602
負債純資産合計	11,741,699	11,742,781

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,586,707	3,614,807
売上原価	2,995,689	2,878,181
売上総利益	591,018	736,626
販売費及び一般管理費	459,614	436,715
営業利益	131,404	299,911
営業外収益		
受取利息	3	0
受取配当金	3,945	6,119
受取保険金	6,156	729
その他	1,345	2,899
営業外収益合計	11,450	9,749
営業外費用		
支払利息	350	315
出資金運用損	—	6,142
営業外費用合計	350	6,458
経常利益	142,504	303,202
特別損失		
契約解除損失	—	407,159
その他	33	17
特別損失合計	33	407,176
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	142,470	△103,973
法人税、住民税及び事業税	712	670
法人税等調整額	81,550	△40,631
法人税等合計	82,262	△39,961
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	60,208	△64,012
四半期純利益又は四半期純損失(△)	60,208	△64,012
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	60,208	△64,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,971	△65,780
その他の包括利益合計	△20,971	△65,780
四半期包括利益	39,236	△129,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,236	△129,793
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	通信システム事業	情報システム事業	ネットワークソリューション事業	NID・IS	NID・IE	NID東北	
売上高							
外部顧客への売上高	871,565	710,272	1,091,582	582,696	192,519	138,071	3,586,707
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,714	550	11,755	90,684	169,285	32,896	308,887
計	875,280	710,822	1,103,338	673,380	361,805	170,968	3,895,595
セグメント利益又は損失(△)	18,759	27,631	54,039	21,380	15,700	△8,145	129,365

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	129,365
セグメント間取引消去	975
全社費用(注)	2,091
棚卸資産の調整額	△904
その他	△124
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	131,404

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	通信システム事業	情報システム事業	ネットワークソリューション事業	NID・IS	NID・IE	NID東北	
売上高							
外部顧客への売上高	723,561	896,248	1,144,307	611,926	177,284	61,479	3,614,807
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,572	1,054	9,877	99,345	156,153	60,219	344,223
計	741,133	897,303	1,154,184	711,271	333,438	121,699	3,959,031
セグメント利益	15,009	143,350	74,639	47,864	7,651	930	289,446

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	289,446
セグメント間取引消去	975
全社費用(注)	11,634
棚卸資産の調整額	△3,044
その他	899
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	299,911

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。